

趣味の紹介「そろばん」

知られざるそろばんの世界、魅力について紹介します。



弁理士クラブ会員 丸山輝

1. はじめに

私は小学校 1 年生から高校 3 年生までそろばん教室に通い、珠算(そろばん)4 段/暗算 8 段まで昇級し、高校 3 年生の時にはそろばんの全国大会である「全日本珠算選手権大会」にまで参加しました。人生をそろばんと歩み、そろばんと共に成長してきた私が知られざるそろばんの世界、そろばんの魅力について少しでも紹介できればと思い、寄稿させていただきます。

2. 珠算検定/暗算検定

全日本珠算連盟が主催するそろばんの段位検定は乗算(掛け算)・除算(割り算)・見取り算(足し算/引き算)の 3 種目(その他の科目もありますが、ここでは割愛)について、制限時間内に規定の問題数の計算をすることが求められます。各科目について問題例を以下に示します。

珠算(そろばん)検定

制限時間 7 分で各科目 30 問。29 問以上正解で 10 段位。電卓を使っても大変な計算ではないでしょうか。

①乗算

$347,850 \times 318,990 =$
$982,206 \times 40,066.5 =$
$68,020 \times 51,044.37 =$
$93,911 \times 3,638,177 =$
$1,489,709 \times 0.20094 =$

②割算

$3,686,867,012 \div 13,931 =$
$71,830,919,530 \div 9,564,703 =$
$788,586,702 \div 46,792.4 =$
$944,481,087 \div 1,273.5 =$
$48,336,710,980 \div 59,660 =$

③見取り算

81,369,405	6,087	6,835	30,564,829	7,143
2,860	61,748	10,596	645,083	5,694
6,018,352	37,052,981	951,324,608	24,968,175	-75,429,316
97,416	106,287,493	237,061	42,798	604,915,287
4,089	90,812,374	-83,614	7,380	-36,720
73,490,256	8,650	8,403,293	5,807	65,807
17,493	4,652,731	-50,891,647	2,073,485	9,036,172
701,469,385	645,978,203	-701,435,968	539,804,217	46,107,285
381,476	14,879	45,683,197	401,698,573	670,341
180,746,925	507,421	7,680	83,465	-480,721,956

暗算検定

制限時間 3 分で 40 問。36 問以上正解で 10 段位。頭の中だけで短時間に以下の問題を計算するという事は、そろばんを習ったことが無い人にとっては想像しがたい世界ではないでしょうか。

① 乗算

$5,072 \times 0.115 =$
$718 \times 6,032 =$
$1,172 \times 214 =$
$8,520 \times 442 =$
$1,385 \times 0.065 =$

② 割算

$47,927.4 \div 604 =$
$9,202,542 \div 8,466 =$
$0.1149 \div 0.172 =$
$12.015 \div 8.9 =$
$938,990 \div 466 =$

② 見取り算

984	785	536	857	492	443	703	567
583	982	617	313	432	915	327	469
4,193	5,901	1,051	5,597	5,284	5,264	9,967	8,626
-941	817	-532	994	-141	849	850	-2,073
-2,754	5,386	7,294	8,002	2,403	4,372	1,885	-646
6,007	6,308	-4,134	4,843	-1,243	1,090	9,527	4,189
	936	346	199	983	612	269	-1,095
						5,466	872

3. そろばん学習を通じて得られたもの

そろばんの主な機能は計算ですが、そろばん学習を通じて得られる力は計算力だけにとどまりません。ICT 化が進んだ現代においても脳トレという言葉が生まれたように脳を鍛えることの重要性はいつの時代も変わりません(全日本珠算教育連盟 web サイトより引用)。以下私がそろばん学習を通じて得られた力について紹介します。



① 計算力

上述のような加減算、乗算、割り算が自分の頭の中だけで計算する力が身に付き、小学生の時は算数学習、現在においては日常生活で大いに役立っています。私は普通の買い物や飲み会の割り勘などはもちろん頭の中のそろばんで計算しています。

② 集中力

上述の検定試験を通じて制限時間の中で神経を集中させ、全力で問題に取り組むことを繰り返し行うことで、集中力が身につくとされています。私はそろばん学習を通じて得た集中力が弁理士試験突破に役立ったのではないかと考えています。

③ 忍耐力

そろばんの上達には同じような計算問題を毎日毎日解き続ける忍耐力が重要になります。そろばん学習を通じて身につけた忍耐力が、単調な条文を根気強く読み込むという短答試験対策の学習に役立ったのではないかと考えています。

4. そろばんと知財

そろばんは現在主に2つの産地で作られています。兵庫県の「播州そろばん」と島根県の「雲州そろばん」です。いずれも国から伝統工芸品の指定を受け、工芸品としても高く評価されています。

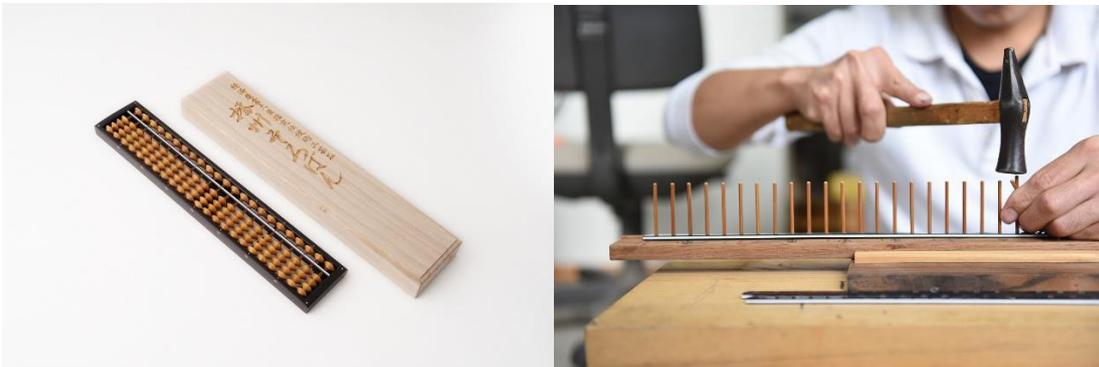
播州そろばんは生産シェアの70%を占め日本一の生産規模を誇ります。400年を超える伝統のある兵庫県小野市の地場産業で、播州算盤工芸品協働組合を権利者とする地域団体商標を取得しています。

商標登録第5070562号

商標：播州そろばん

権利者：播州算盤工芸品協働組合

指定商品又は指定役務：兵庫県小野市、加西市、三木市、加古川市、加東市で生産されるそろばん。



(※) 出展：播州算盤工芸品協働組合 web ページ

5. おわりに

ここまでとりとめのない文章をお読み頂きありがとうございました。この投稿をきっかけに、少しでもそろばんに興味を持っていただけたら幸いです。